特定保守製品
※法定点検が必要な製品です。

MITSUBISHI

三菱食器洗い乾燥機

ビルトインタイプ（5人用）

取扱説明書 家庭用

保証書付 据付説明書別添付

形名
□ EW–DP45B
□ EW–DP45BT
□ EW–DP45S
□ EW–DP45ST
□ EW–DP45SM

形名チェック欄に、お買い上げの形名をチェックしてください。（修理等のお問合わせの際にご利用ください。）

このたびは、三菱食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■**お買上げ頂きました製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される「特定保守製品」です。この製品の所有者は消安法上、点検期間中に法定点検（有償）を行うことが求められています。**

■正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■「保証書」は必ず「販売店名、購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

■ご使用いただいているお客さまが変わられる場合は、「取扱説明書」と「保証書」を確実にお渡しください。

■この商品は、家庭での使用を基準にしたものです。

■この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

■寒冷地の別荘などで、冬季ご使用にならないお客さまへ
万一、凍結してそのまま放置されますと、給水弁や配管等の破損の恐れがあります。水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店、またはお近くの水道工事業者にご相談ください。

■凍結の恐れがある場所（室温0℃以下）へは設置しないでください。

標準コース

食後すぐに洗うとき

念入りコース

油分の多い汚れ、調理器具、
食後時間がたってから洗うとき

少量コース

少量の食器（20点以下）を
食後すぐに洗うとき

乾燥

手洗いした食器を乾燥するとき
食器を温めたいとき

乾燥時間

30分・60分・90分の
乾燥時間が選べます

ドライキープ

ドライキープ（60分）は、乾燥後の熱気を取り除き結露防止のため、送風運転を行うもので乾燥工程終了後に行います。

予　約

コース運転で、4時間後に運転を開始します。
割安な深夜電力（時間帯別電灯契約※が必要）を利用するときにおすすめ
※時間帯別電灯契約とは、電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ夜間は安くなる制度です。

使える洗剤は?

○ 食器洗い乾燥機専用洗剤
（粉末・液体（ジェル）・固形（タブレット））

× 台所用洗剤
重曹
（少量でも使用しないでください）

●ご購入後、しばらくは使用中に機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。

●必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。特に温泉水・地下水・井戸水のご使用は機器をご使用いただく期間の水質が、常に水道法の定める水質基準内である担保が取れないため、使用しないでください。（不具合が発生した場合、無償保証できません。）

●機器の付近や引出し等に、塩素系洗剤・漂白剤・殺菌剤等は置かないでください。部品の劣化・腐食等故障の原因になります。

ご使用の前に

食器のセット

使いかた

困ったとき

安全のために必ずお守りください

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は次のとおりです。

警告・注意事項

禁止事項

指示を守る

高温注意

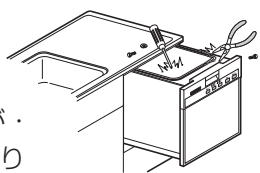
感電注意

手を挟まれないよう注意（本体表示）

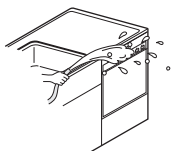
警告

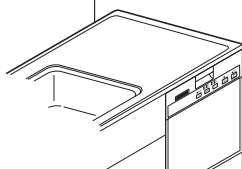
ご自身で分解・修理、改造をしない

分解禁止

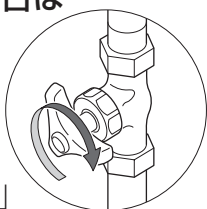
●火災・感電・けが・水漏れの原因になります。

操作部周辺や本体などに水をかけない

水かけ禁止

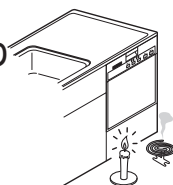
●感電やショートの恐れがあります。

煙が出る、変なにおいがするなど異常がある場合はブレーカーを切る

電源を切る

●感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。
●ブレーカーを切る時は、必ず止水栓を閉める。

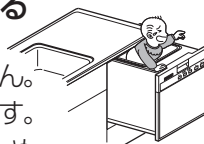
水漏れなどの異常があった場合は止水栓を閉める

●止水栓は食器洗い機下の収納キャビネット（引出し）の奥などにあります。
（詳細はキッチンの「取扱説明書」を参照ください。）

揮発性の引火物を近づけない 火のついたローソク、煙草、蚊取り線香などの火気を近づけない

火気禁止

●変形・火災の恐れがあります。

幼児が中に入らないようにする

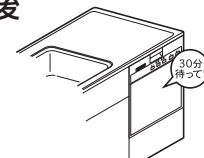
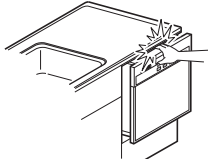
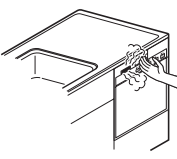
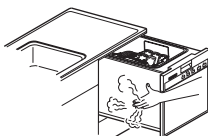
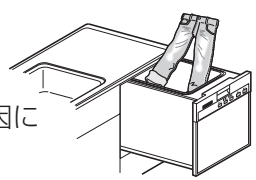
禁止

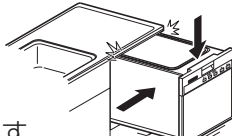
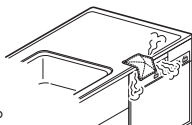
●中からドアは開きません。閉じこめられてしまいます。
●使用後は必ずドアをしめてください。

運転中や運転終了後30分間は庫内やヒーターに触らない

接触禁止

●やけどをする恐れがあります。

食器の取り出し、残さいフィルター等の掃除・お手入れは運転終了後30分以上過ぎてから行う

●やけどをする恐れがあります。

お子さまだけで使わせない

禁止

●思わぬ事故を起こす恐れがあります。

⚠注意

ドアを閉めるときは指のはさみ込みに注意する

●けがの恐れがあります。

運転中、排気口付近に近づかない

禁止

●高温の蒸気・温風が出るのでやけどをする恐れがあります。

食器洗浄・乾燥以外の用途に使用しない

禁止

●火災・故障の原因になります。

点検期間中の法定点検を受ける

●経年劣化により、発火、けがをする恐れがあります。
●ご使用になる前に必ず所有者登録をしてください。

運転中、ドアを開けない

禁止

●高温の蒸気が出てやけどをすることがあります。洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをすることがあります。

運転途中や運転終了後30分間はドアを引き出した部分の側面には触れない

接触禁止

●やけどをする恐れがあります。

専用洗剤以外は絶対に使わない

●一般の台所用洗剤では、泡が大量に発生し、水漏れや感電・電気部品故障の原因になります。食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。（さび、故障の原因）
●重曹を使うと、重曹が固まり、動作不良を起こします。（故障の原因）

給湯機に接続して使用する場合、他の水栓を開けたときに出るお湯に注意する

やけど注意

●高温のお湯が出る場合があり、やけどをする恐れがあります。

お願い

開けた本体に力を加えない調理台や置き台として使用しないでください

●変形や破損の原因になります。

本機を給湯器に接続して使用する場合60℃以上のお湯は通さない

●商品の寿命を短くします。
●卵などのタンパク質が固まって洗浄できなくなります。

下記の場合は専用洗剤を入れて「標準」コースで空運転してください（専用洗剤5g）

●初めてお使いになるとき
●「少量」コースを連続で使用したとき
●長期間使用しなかったとき（1ヶ月以上）
●「乾燥」コースを頻繁に使用される場合。

排気口はふさがない

●故障の原因になります。
●乾燥仕上がりが悪くなります。

0℃以下の室内で使用しない

●凍結します。
●凍結した状態では運転できません。

凍結の恐れのある場所（室温0℃以下）へは設置しないでください
冬季ご使用にならないお客さまへ（寒冷地の別荘など）

●万一凍結し、そのまま放置されると、給水弁や配管等が破損し、水漏れする恐れがあります。
事前に水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店または、お近くの水道工事事業者にご相談ください。

●ドアを開ける時は、一時停止をしてから開ける。
●洗浄槽に直接水を入れない（水漏れの原因）

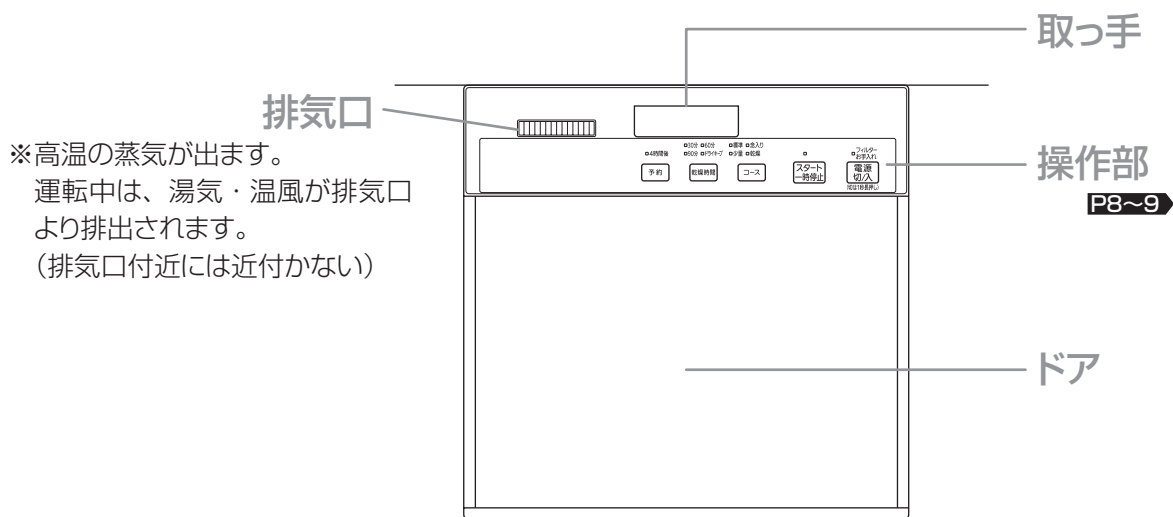
取り扱い

集合住宅などで清掃を行う場合、キッチンの高圧洗浄は行わない

排水管の水が庫内へ逆流し、水漏れのおそれがあります。
●排水管の清掃については、高圧洗浄以外の方法で行うようメンテナンス業者にご相談ください。

各部の名前と扱いかた

前 面

※高温の蒸気が出ます。
運転中は、湯気・温風が排気口より排出されます。
（排気口付近には近付かない）

庫 内

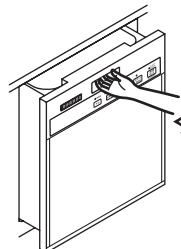
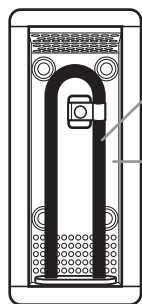
ドアの開けかた

取っ手に手をかけ
手前に引く

給水口

回転タワーノズル
取り外しかたおよびお手入れのしかた P24

乾燥用送風口

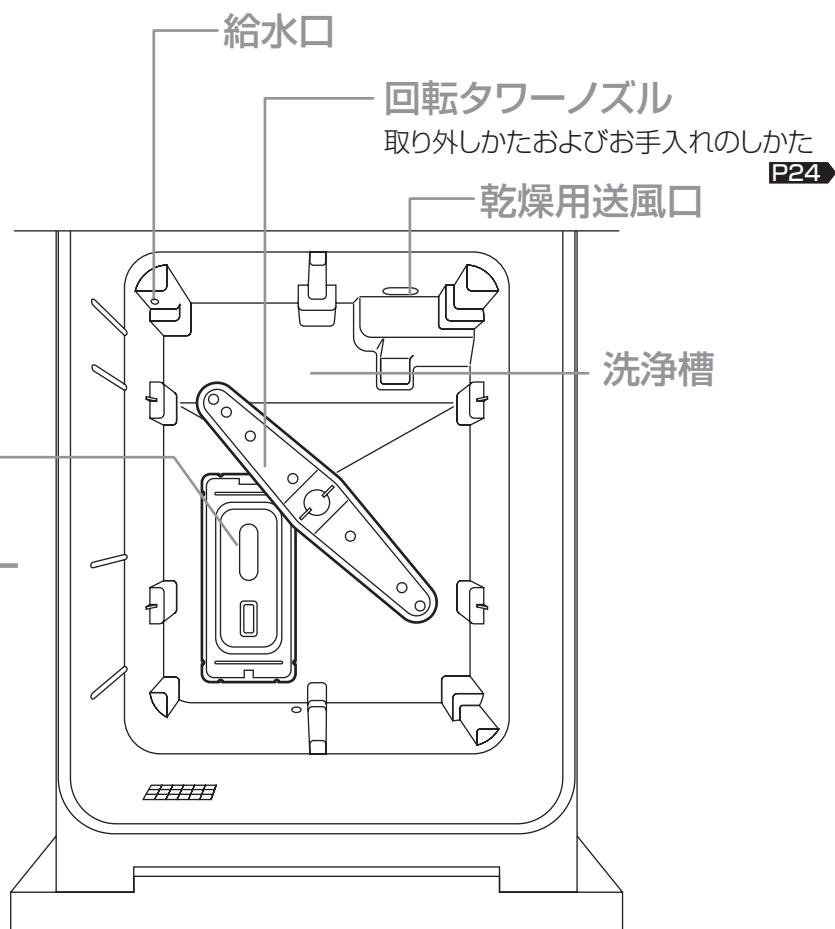
洗浄槽

残さいフィルターおよび
湯わかしヒーター格納部

湯わかしヒーター

遮熱板

残さいフィルターの取り外しかた
及び、湯わかしヒーター格納部
のお手入れのしかた。 P23,25

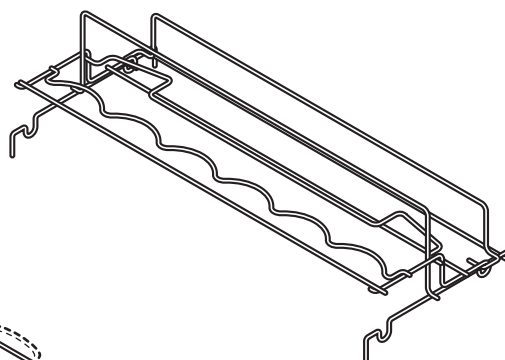
ご注意

残さいフィルターの取り付け忘れに
ご注意ください。

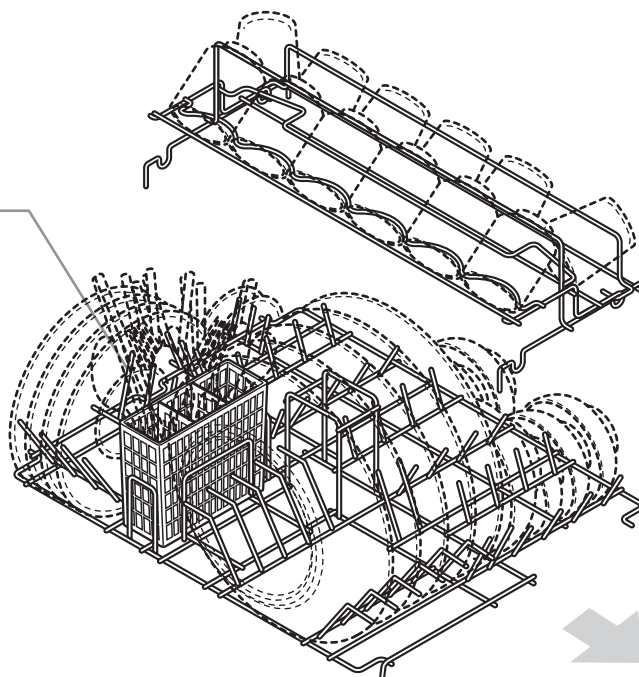
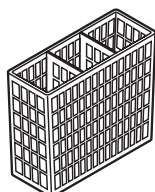
前

食器を入れるかごは、**上かご**と**下かご**そして**小物入れ**があります。
入れる食器の種類によってそれらを組み合わせて使います。

上かご

コップや湯のみなどを置きます

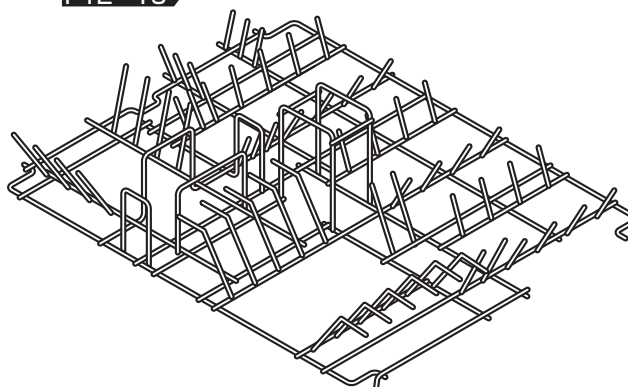
P12～16

小物入れ

はしやスプーン、
フォークなどを置きます

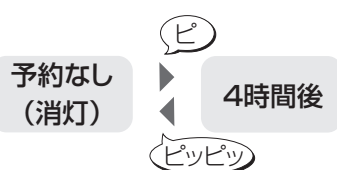
P12～16

前

下かご

皿やおわんなどを置きます

P12～16

操作部の見かた

予 約

●ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。
●4時間後に、選んだコースの運転をスタートします。

※予約のキャンセル
電源 切/入 (切は1秒長押し) を1秒以上押します。

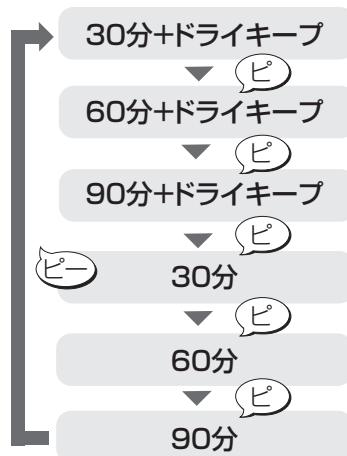
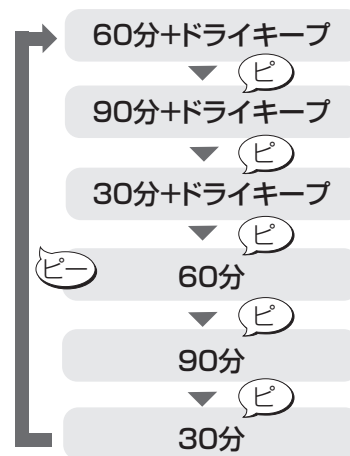
乾燥時間

●ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。
・コース選択で「標準」「念入り」「少量」を選んだときと「乾燥」を選んだときでは点灯順序が異なります。

乾燥時間の目安
・30分：食器の乾燥に必要な基本時間
・60分：乾燥が足りないと感じたとき
・90分：しっかり乾燥させたいとき
※食器の形状や重なり具合により、乾きが悪くなることがあります。

ドライキープの役割
運転終了後、約60分間、乾燥ヒーターに通電しないで送風します。
・乾燥運転後の食器や庫内の露つきを防止します。
・乾き具合を良くします。
※ドライキープ単独での使用はできません。

※コース・予約と合わせて選択できます。

〈「標準」「念入り」「少量」コース〉

〈「乾燥」コース〉

フィルターお手入れランプ

- 湯わかしヒーター格納部及びフィルターのお手入れが必要になると点灯します。 P25

※フィルターお手入れランプは、点灯すると記憶されお手入れ後も次回動作の初期10秒間は点灯します。

電 源

- 電源を入れるときに押します。(ランプ点灯)
- スタートせずに放置していると、約60分後に切れます。
- 電源を「切」にする時は電源スイッチを1秒長押し、「ピー」とブザー音がして電源ランプが消えます。

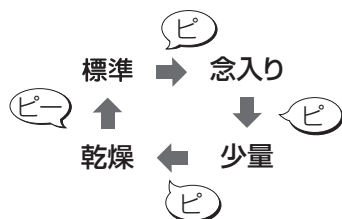
スタート／一時停止

- 運転を開始するときに押します。
- 運転を一時停止するときに押します。
  - ・一時停止（ランプ点滅）のまま放置していると、5分ごとにブザー音（ピッピー、ピッピー）6回行い、以降はランプが点滅してお知らせします。
  - ・運転中にドアを開くと運転は一時停止状態になります。

コース

- 食器の汚れ具合や目的に応じてコースを選びます。

コース	こんなとき
標準	・食後すぐに洗うとき
念入り	・油分の多い汚れ、調理器具 ・食後時間がたってから洗うとき
少量	・少量の食器（20点以下）を食後すぐに洗うとき
乾燥	・乾燥のみを行います。 ・手洗い後の乾燥や食器を温めたいときなど

- ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。

長期使用製品安全点検の時期になると全てのコースランプ(「標準」「念入り」「少量」「乾燥」）が点灯します。

- 全てのコースランプが点灯した場合は下記連絡先へ点検（有償）をご依頼ください。
  - ・法定点検制度お客様相談窓口 P27
  - ・0120 - 490 - 499
- 点検（有償）を受けるまで全てのコースランプは点灯します。(電源「入」時)
- 点灯していても「コース」キーを押すことにより通常モードに戻り運転はできますが、お早めに点検（有償）をご依頼ください。

- 電源スイッチを「入」にしてから操作してください。

〈運転終了音を消したいとき〉

- コース を4秒間押す。
  (設定完了音が、ピーと鳴ります。)

〈運転終了音を鳴らしたいとき〉

- コース を4秒間押す。
  (設定完了音が、ピーピピッと鳴ります。)
  ※電源スイッチを切っても記憶しています。

お願い

- ドアを確実に押し込まないと、スイッチを押しても、「ピピッピピッ」ブザー音が鳴り受けつけません。
  ドアを再度押し込み、スイッチを押してください。

運転する前に

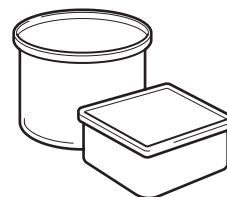
●初めてお使いになるときや、においが気になる場合は、専用洗剤5gを入れ食器を入れずに「標準」コースで空運転してください。

ご確認事項
- ●ブレーカーは「入」にしてありますか?
- ●止水栓は開いていますか?
- ●給湯温度は60℃以下になっていますか?

入れてはいけないもの

カットグラス・クリスタルグラス
●白く濁ったり、割れたりします。

銀製・洋銀製食器、アルミ製・銅製のなべや食器、鉄製のなべやフライパン、包丁、漆器、重箱、木製食器、金箔入食器、フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれのあるもの
●変色、さび、はがれたりします。

耐熱90℃以下の樹脂製のもの（温度表示のないものも含む）
●変形します。

貫入食器（ひび割れ模様の食器）、ひびの入った食器
●割れることがあります。

哺乳びんの乳首などの小さくて袋状のもの
●変形します。

洗えない食器
びん、とっくりなどの食器
●口の小さいものは中が洗えません。

⚠注意

プラスチック製のスプーンや樹脂製容器のふたなど、かごから落ちそうな軽くて小さい（薄い）ものは入れないでください。

ふきん、スポンジなど食器や調理器具以外のものは入れないでください。
●洗浄・乾燥できません。

食器を入れる

1 洗える食器か確認する P10

2 食器の残さいや食べ残しなどを取り除く P17

3 残さいフィルターのセットを確認する

4 食器を入れる P12〜16

5 専用洗剤を入れる

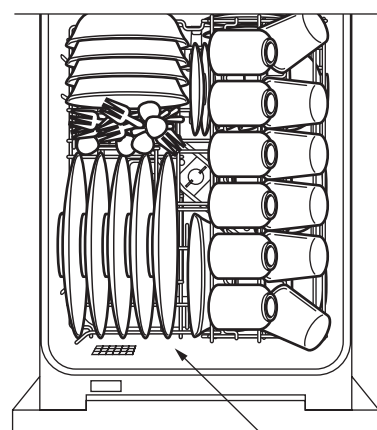
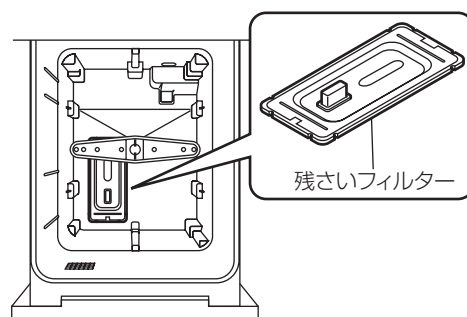
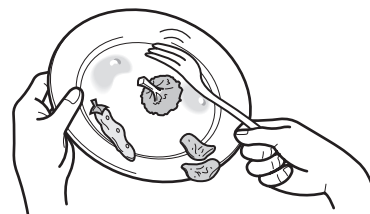
[専用粉末洗剤量のめやす]

- 標準量……………………………………約5g
- 汚れの多いとき…………………………約10g
- 食後時間がたってから洗うとき………約10g

（ご使用している専用洗剤の説明書に従って使用ください。）

洗剤の入れかた

- **専用洗剤を食器にかからないように注意して投入してください。**
- **食器と洗浄槽壁面の間から、洗浄槽底に落ちるように入れてください。**

ドア側　洗剤投入場所

6 ドアを確実に奥まで閉める

洗剤について

<付属品>

- 専用洗剤（100g）1袋（計量スプーンつき）

■専用洗剤の追加購入について

「ハイウォッシュ」タイプのものをおすすめします。

- 販売店、電気店または、百貨店、スーパーなどでお買い求めください。

⚠注意

専用洗剤以外は絶対に使わない

- 一般の台所用洗剤では、泡が大量に発生し、水漏れや感電・電気部品故障の原因になります。食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。（さび、故障の原因）
- 重曹を使うと、重曹が固まり、動作不良を起こします。（故障の原因）

食器を入れる

上手な食器の入れかたのコツ
・汚れのひどいもの→下かご
・糸底部、傾けるなど

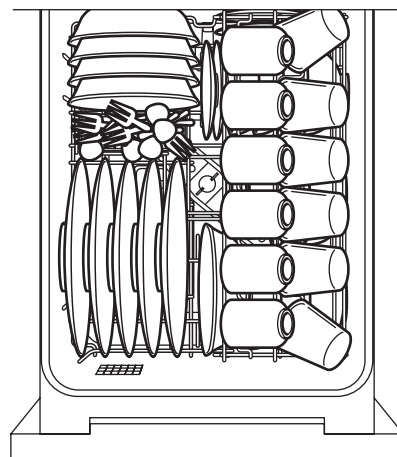
例えばこのくらいの食器を入れてみましょう

標準食器量
- 茶わん………………5点
- 汁わん………………5点
- 大皿…………………5点
- 中鉢…………………5点
- 小皿…………………5点
- コップ………………6点
- 湯のみ………………6点
- 小物（はし、スプーン、フォーク各5点）

※5人分の食器量を想定しています
※標準食器とは、（社）日本電機工業界・自主基準「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」（2009年9月17日改正）に基づいた食器のことです。

セット例（庫内を上から見た図）

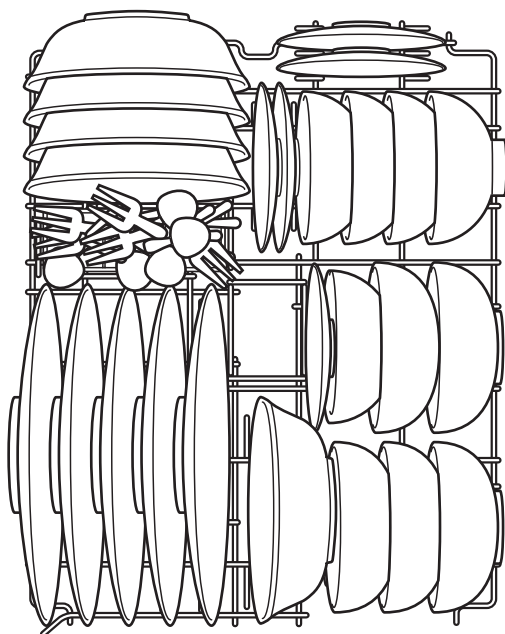
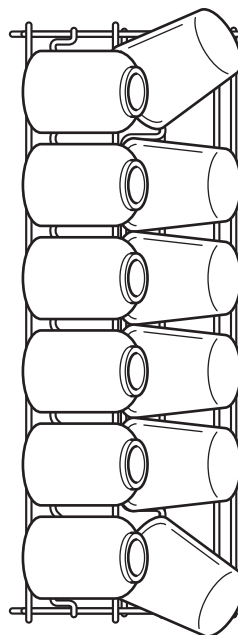
お願い

・食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。
※食器の大きさや形状によってはセット例どおりに入らないものもあります。

下かご

皿やおわんなどを置きます。

上かご

コップなどを置きます。

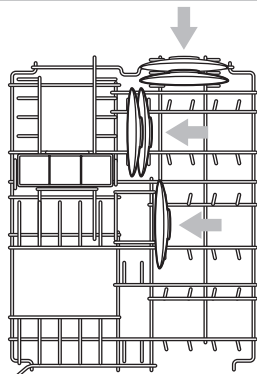
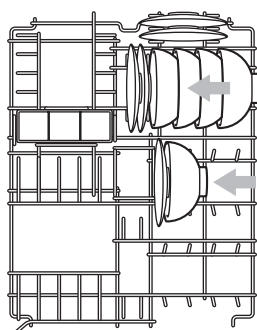
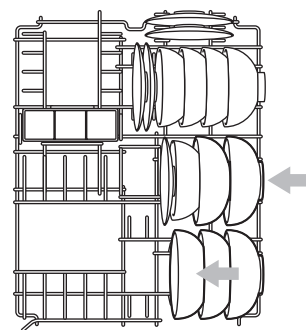
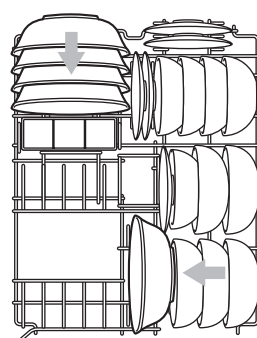
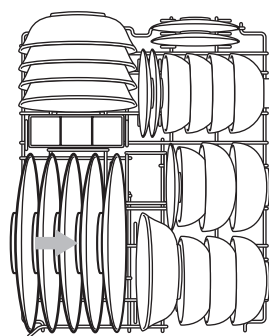
お願い

小物が小物入れに確実に入っていることを確認してください。
（回転タワーノズルが回らず洗えないことがあります）
※小物の形状や入れ方によっては、洗い上がりが悪い場合があります。

小物入れ

はしやスプーン、フォークなどを入れます。

お願い

・食器の内面を矢印方向（➡）に向けて入れてください。

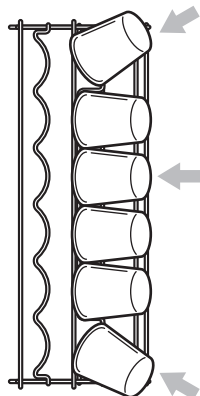
1 小皿を入れる

2 茶わんを入れる

3 汁わんを入れる

4 中鉢を入れる

5 大皿を入れる

大皿のセットできるめやす
標準 24cm以下
26cmの大皿は1枚ずつ
スペースを開け3枚

6 小物を入れる

はし・スプーン・フォークなどは小物入れに入れる。

●はし…汚れた方を下向きにする。
●スプーン・フォーク…汚れた方を上向きにする。
※小物入れの外側に落さないでください。
ノズルの回転を止め洗えなくなります。
セットできるめやす
長さ23cm以下

7 コップを入れる

コップのセットできるめやす
高さ11cm以下
両サイドは中央に向けて
セットしてください。

8 湯のみを入れる

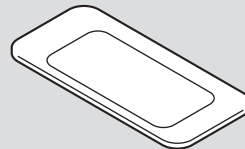
湯のみのセットできるめやす
高さ9cm以下

どんぶりや四角いお皿はどうやって入れればいいのかしら…?

次ページへすすむ

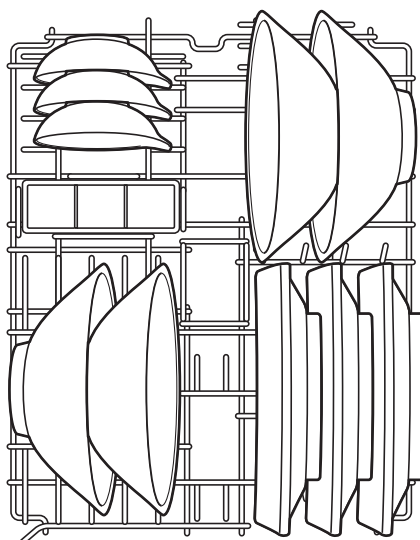
食器を入れる

ラーメン鉢やどんぶり、角皿、小鉢の例

お願い

・食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。
※食器の大きさや形状によってはセット例どおりに
　入らないものもあります。

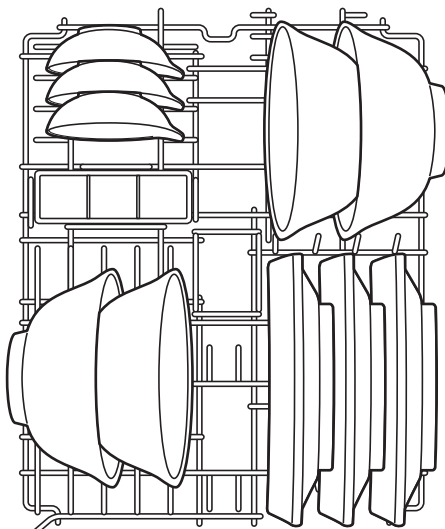
どんぶり、四角いお皿などのセット例

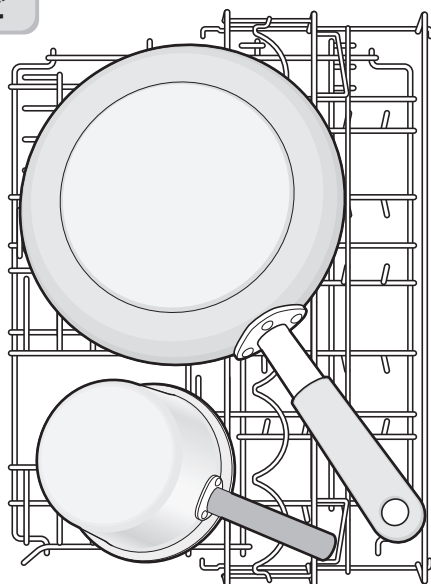
下かご

ラーメン鉢…………4点
角皿…………………3点
小鉢…………………3点

お願い

・角皿の角が、下かごの下にはみ出ないように入れてください。
（回転タワーノズルに当たり洗えません）

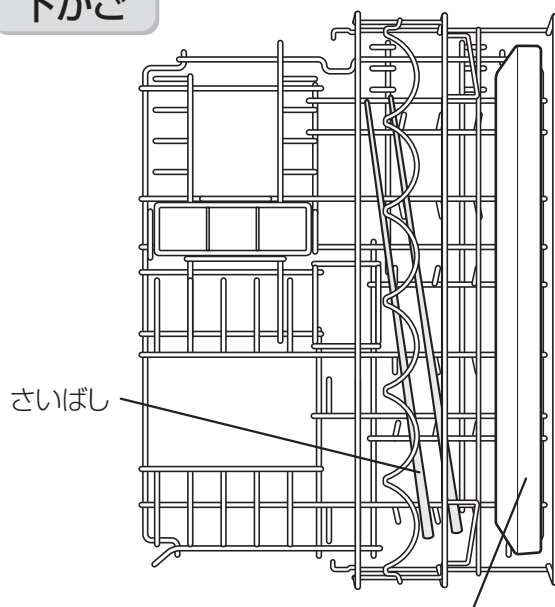
下かご

どんぶり……………4点
角皿…………………3点
小鉢…………………3点

なべなどの調理器具のセット例

下かご

● お願い ●

・ 汚れた面を下向きにセットしてください。
・ 天面（フタ）にあたらないようにセットしてください。
・ 洗浄槽のフチから、はみ出さないようにセットしてください。
・ 回転タワーノズルに当たらないようにセットしてください。
※回転タワーノズルが回転しないと洗えません。

まな板、さいばしのセット例

下かご

● お願い ●

・まな板はお料理に使った側を内側にしてセットしてください。
※まな板の大きさや形状によってはセット例どおりに入らないものもあります。
※木製のまな板は入れないでください。変形・割れの恐れがあります。
※さいばしは、回転タワーノズルの回転を止めないようにセットしてください。

悪いセット例

ドアが引き出せなくなったり、本体・食器類の破損や蒸気水漏れの原因になります。
食器や調理器具が洗浄槽の上面より出ていないか確認してください。
洗浄槽のふちを目安に入れる。

1.上かごや食器類の上にまな板を乗せない
ドアが引き出せない原因になります

2.コップ、湯のみは口を下に向ける
斜め下向きにしてください（セットにより糸底に水が残ることがあります）

3.食器や調理器具がかごからはみ出した状態でドアを閉じない
・蒸気や水漏れの原因
・ドアが引き出せない原因
・本体、食器類の破損や変形の原因

4.食器を入れすぎない
洗い上がりが悪くなります

5.長いはしなどは入れない
内ぶたが閉まらず水漏れの原因になります
（23cm以下）
・パッキンを傷付ける恐れがあります。

6.重ねない
・洗えません
・傷つく恐れがあります

7.かごの底からはみ出さない（さいばしや柄の長いもの）
回転タワーノズルの回転を止め、洗えません

8.上かごの下に大物食器やなべをふせて置かない
上かごのものが洗えません

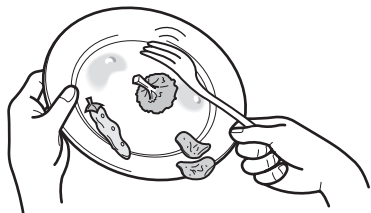
9.皿や汁わんは内側に向ける
汚れ面は内側に向けてください

10.26cm以上の大皿は洗えません
内ぶたが閉まらず水漏れの原因になります P13

お願い

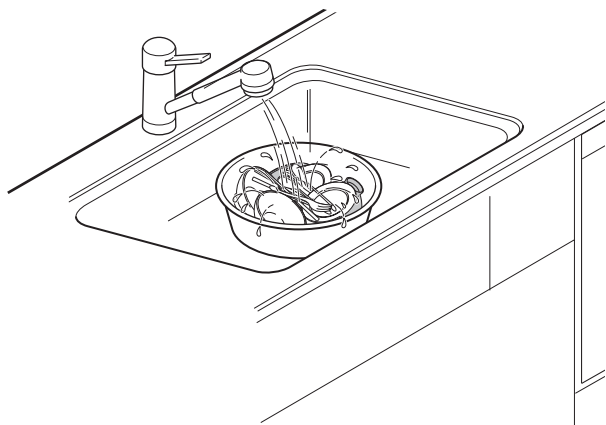
※フォークなどの先の鋭利なものを出し入れするときは、けがをしないように注意してください。
※ドアが引き出せなくなったときは、無理に開けようとしないで販売店にご連絡ください。

前処理のしかた

洗い上がりに差が出ます!

●あらかじめつけ置き・水洗いして取り除くもの

・固いもの：つまようじ・魚の骨・輪ゴムなど（ポンプ故障の原因）
・細かい残さい：七味・ゴマ・ふりかけ（再付着の原因）
・魚の皮など（異臭の原因）
・油の固まりなどのひどい汚れ（再付着の原因）
庫内に残さいが残ると、汚れやにおいの原因になります。

お願い

●「予約」を設定するときは、必ず行ってください。

⚠ 注意

専用洗剤以外は絶対に使わない。
前処理で一般の台所用洗剤を使った場合は、食器をよくすすいでからセットする。

●一般の台所用洗剤では、泡が異常発生し、水漏れや感電・電気部品の故障の原因になります。

食器を入れる

こんな汚れは
洗えません!

●グラタンの焼けつき

●茶わん蒸しのこびりつき

●口紅の汚れ
●こびり付いた茶渋

●鍋の焼け焦げ

●ケチャップや
トマトジュースの汚れ
※色うつりすることがあります。

こすり落としてから入れるか、手洗いしてください
（手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません）

コース運転する

コースを選ぶ

洗いかたに応じて以下のコースが選択できます。

工場出荷時はコースを選ぶと、コースに合った乾燥時間が設定されています。

コース	こんなとき	乾燥時間
標準	・食後すぐに洗うとき	30分+ドライキープ
念入り	・油分の多い汚れ、調理器具 ・食後時間がたってから洗うとき	30分+ドライキープ
少量	・少量の食器（20点以下）を食後すぐに洗うとき	30分+ドライキープ
乾燥	・食器の乾燥のみをしたいとき ・食器を温めたいときなど	60分+ドライキープ

運転中に食器を追加するとき

1 **スタート一時停止 を押すと洗浄の動作が停止します**

運転が止まるのを確認してください。

2 **ドアを開けて、食器を追加する**

3 **ドアを閉じて スタート一時停止 を押す**

追加した食器は洗い上がりが悪くなることがあります。

運転中にコース内容の変更はできません。

・「一時停止」し、「電源」を押して取り消し、最初からやり直してください。

洗剤が排出されてしまった場合は、洗剤を入れてから「スタート」してください。

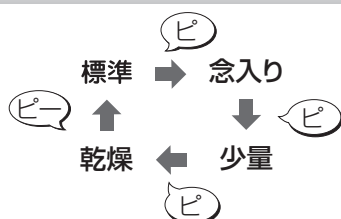
準備

・食器をセットする P12〜16
・食器洗い機専用洗剤を入れる P11

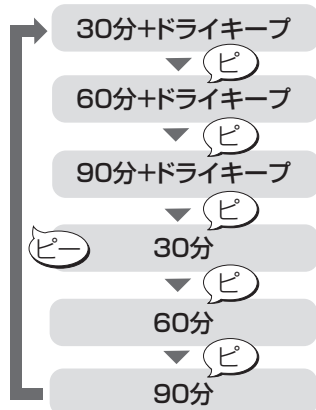
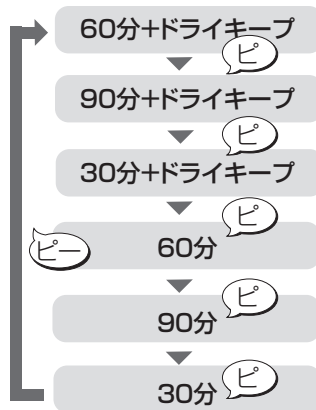
1 電源切/入（切は1秒長押し）を押す

前回使用したコースランプが点灯します。（工場出荷時は「標準」のランプが点灯）
・前回使用した設定で運転する場合は、手順4に進みます。

2 コース でコースを選ぶ

ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。

3 乾燥時間 で乾燥時間とドライキープを選ぶ

ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。

〈「標準」「念入り」「少量」コース〉

〈「乾燥」コース〉

乾燥時間のめやす
・30分：食器の乾燥に必要な基本時間
・60分：乾燥が足りないと感じたとき
・90分：しっかり乾燥させたいとき
※食器の形状や重なり具合により、乾きが悪くなることがあります。

ドライキープの役割
・運転終了後、約60分間、乾燥ヒーターに通電しないで送風します。
・乾燥運転後の食器や庫内の露つきを防ぎます。
・乾き具合を良くします。
※工場出荷時にはドライキープありに設定されています。
※ドライキープ単独での使用はできません。

4 スタート一時停止 を押す

ブザー音が鳴ったら運転終了です。（ピピー、ピピー、ピピー）

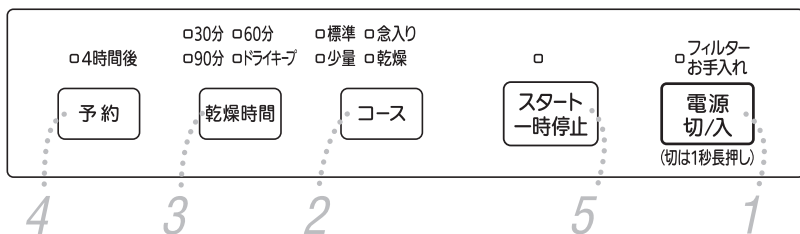
・ドライキープあり…ブザー音が鳴ったあと、60分送風運転し、電源が切れます。
・ドライキープなし…ブザー音が鳴ったあと、電源が切れます。

※運転途中にドアを開けた場合、一時停止状態になりブザー音（ピピッ、ピピッ）が5分ごとに鳴ります。
ドアを閉めて を押してください・ランプが点灯し再スタートします。
（30分経過以降は、ブザー音を停止します。）

「乾燥」コースを頻繁にご使用される場合
残さいフィルター及び湯わかしヒーター格納部に水がたまり、汚れが付着したりすると、においの原因となります。こまめなお手入れをおすすめします。 P24

予約運転をする

前処理をしてからセットする P17

準 備

・食器をセットする P12~16
・食器洗い機専用洗剤を入れる

1 電源切/入(切は1秒長押し) を押す

前回使用したコースランプが点灯します。
(工場出荷時は「標準」のランプが点灯)
・前回使用した設定で運転する場合は、手順4に進みます。

2 コース でコースを選ぶ

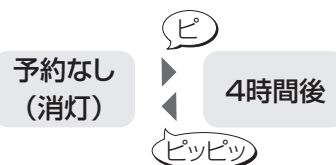
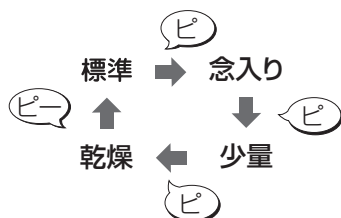
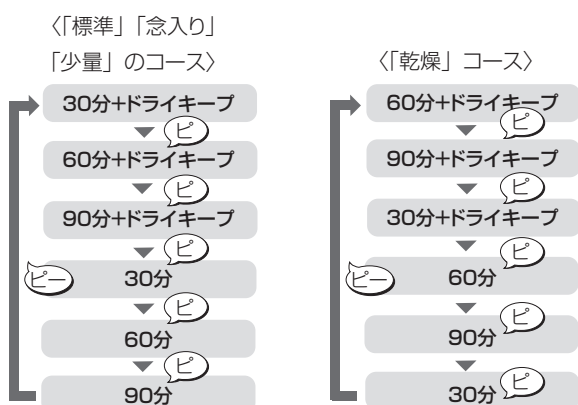
ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。

3 乾燥時間 で乾燥時間とドライキープを選ぶ

ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。

〈「標準」「念入り」「少量」のコース〉

〈「乾燥」コース〉

4 予約 を押す

ボタンを押すごとにランプが点灯し、切り換わります。

5 スタート一時停止 を押す

「4時間後」のランプが点灯し、予約が確定します。
4時間後、選んだコースの運転を開始します。

※予約を解除するときは を1秒以上押します。

ブザーが鳴ったら運転終了です。

一時停止、又は、ドアを開けた場合

予約タイマーは一時停止状態になり「スタート/一時停止」ランプが点滅にかわります。再スタートする場合は スタート一時停止 を押してください。

お願い

・あらかじめつけ置きなどの前処理をしたものを入れてください。
(予約待機中に残さいがこびり付き取れにくくなります)
・「予約」は割安な深夜電力（時間帯別電灯契約が必要）を利用するときにおすすめです。

運転の流れ

準備

食器をセットして専用洗剤を入れる P11～17

▼

設定操作

[電源 切/入]（切は1秒長押し） 電源を入れる

前回と同じ設定の場合 → 乾燥時間、ドライキープ選択の後へ

▼

[コース] コース選択

自動的に選ばれた乾燥時間でよい場合 → 乾燥時間、ドライキープ選択の後へ

▼

[乾燥時間] 乾燥時間、ドライキープ選択

すぐ洗う場合 → [スタート 一時停止] 運転開始

すぐ洗わない場合 → [予約] 運転予約 ▼ [スタート 一時停止] 予約確定

乾燥だけする場合 → 乾燥運転へ

▼

運転中

洗浄運転

▼

乾燥運転
（ドライキープ設定時はドライキープも含む）

▼

終了

あとしまつをする P23

運転時間のめやす

- 下表は水圧0.3MPa{3kgf/cm²}・室温20℃のめやすです。
  ※水温、水圧、室温、食器により変わります。

■給湯60℃のとき　※本体付近まで60℃のお湯がきている場合

コース	所要時間	各工程				
		洗浄			乾燥	
		洗浄	すすぎ	加熱すすぎ	乾燥	ドライキープ
標準	約75分	約22分	2回	1回	約30分	約60分
			約23分			
念入り	約94分	約32分	2回	2回		
			約32分			
少量	約62分	約17分	1回	1回		
			約15分			

■給水20℃のとき

コース	所要時間	各工程				
		洗浄			乾燥	
		洗浄	すすぎ	加熱すすぎ	乾燥	ドライキープ
標準	約85分	約25分	2回	1回	約30分	約60分
			約30分			
念入り	約115分	約32分	2回	2回		
			約53分			
少量	約74分	約21分	1回	1回		
			約23分			

※ 各運転時間は、給・排水、加熱時間を含んでいます。
※ 所要時間に、ドライキープの時間は含まれていません。
※ 予約（4時間後）は、各コースを選択することができます。

冬季などの水温が低い場合

・給水20℃に比べ、洗い〜加熱すすぎ時間は、約20分〜30分長くなります。

お願い

- **給湯器をご使用の場合は、給湯温度を約60℃以下に設定してください。**

あとしまつ

運転終了後は、毎回お手入れを行ってください

本機を、2日以上使用しない場合
- ●食器類を取出し、残さいフィルターをお手入れしてください。（カビやにおいの原因）

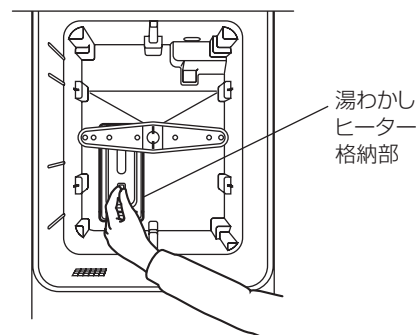
※長期間、ご使用されなかった場合は専用洗剤5gを入れ「標準」コースで空運転を行ってから、ご使用ください。

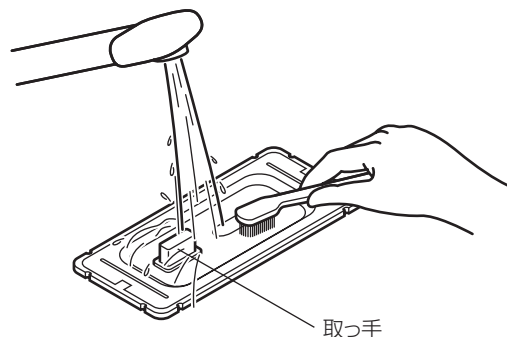
⚠注意

残さいフィルターのお手入れは、運転終了後30分以上経過してから行ってください。
- ●やけどをする恐れがあります。

- ●残さいフィルターに残さいが残っていると目づまりし、洗い上がりが悪くなったり、異臭の原因になります。

1 残さいフィルターを取り出す

大皿セット位置のかごの間から取り出す

2 残さいを捨て、残さいフィルターを洗う

※汚れが落ちにくい場合は、ブラシ等でこすり落してください。
※残さいが、湯わかしヒーター格納部に落ちた場合は取り除いてください。（ヒーターの汚れも確認してください。）P25

3 残さいフィルターを元どおりセットする

残さいフィルターの取り付け忘れにご注意ください。
- ●残さいフィルターを取り付けずに運転すると故障の原因になります。
- ●残さいフィルターの取っ手が手前になるように、セットしてください。

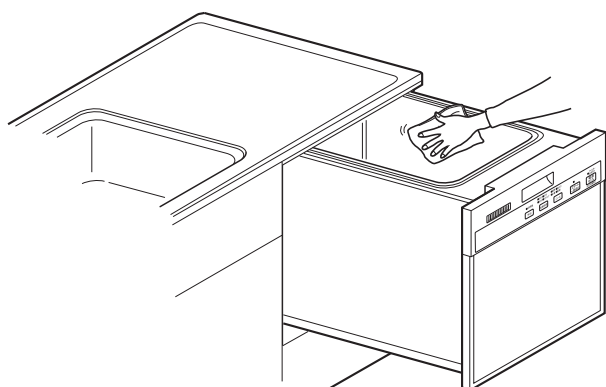
お手入れ（定期的に、月に1回程度）
（「フィルターお手入れ」のランプが点灯したとき）

必ず電源スイッチを「切」にしてください。

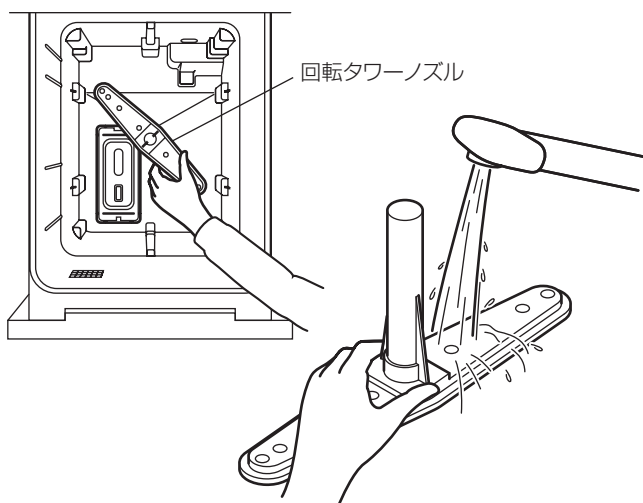
残さいフィルターのお手入れは、運転終了後30分以上経過してから行ってください。
●やけどをする恐れがあります。

※洗浄槽へ直接水を入れないでください。
（水漏れ故障の原因になります）
※お手入れをするとき台所用洗剤は使用しないでください。

お願い
●金属タワシやナイロンタワシなどの、かたいものおよび研磨剤入りの洗剤などでこすらないでください。（傷の原因）
●シンナー、ベンジン、クレンザー、アルコール、漂白剤などでふかないでください。（変形の原因）
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

洗浄槽・かご・操作部

よく絞った布でふく

洗浄槽の周りに汚れや残さいがあると、においの原因になります。
（洗浄槽のフチは、汚れやすいので念入りにふき取る。）
下記のような場合には、食器を入れずに専用洗剤5gを入れ、「標準」コースで空運転してください。
●庫内のにおいが気になるとき
●汚れがひどいとき

お願い
●食器かごは漂白剤につけないでください。
（さびの原因になります）
●下かごを取り出すときは、手前から上に引き上げるように取り出してください。（取り付けは、奥側を先に入れ、取り付けてください）
（大皿の位置が手前側です）P13

回転タワーノズル

取り外して水洗いする

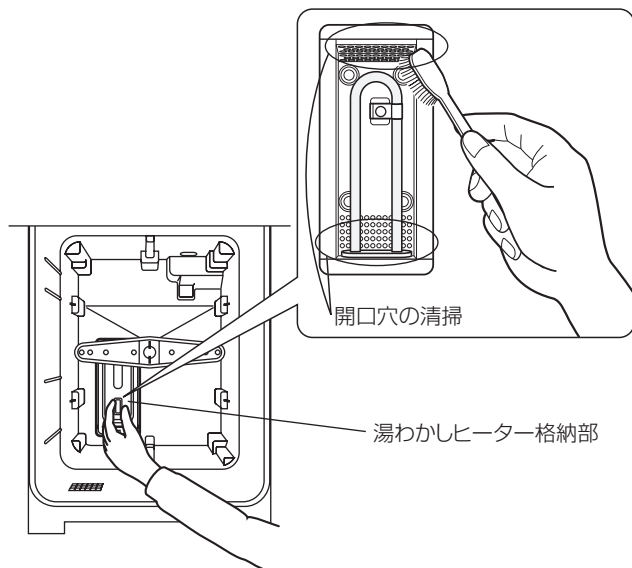
回転タワーノズルに汚れや残さいなどがつまると、洗い上がりが悪くなります。

回転タワーノズルの取り外しかた

1.上かご、下かごを洗浄槽より取り外す。

2.回転タワーノズルを持って真上に持ち上げる。
回転タワーノズルは軸に差し込まれているだけなので、簡単に取り外すことができます。

3.水洗いの後、元どおりに取り付ける。
取り付けた後、回転タワーノズルが手で軽く回ることを確認してください。

湯わかしヒーター格納部

お願い

●こすり洗いするときは、無理な力を入れてこすらないでください。
（ヒーター部が変形すると故障の原因になります）

ブラシでこすり洗いする

・ヒーター格納部、ヒーター表面に汚れや残さいがあると、洗浄時間が長い、汚れ落ちが悪い、乾きが悪い、においの原因になります。

湯わかしヒーター格納部の洗いかた

1.上かご、下かごを洗浄槽より取り外す。

2.回転タワーノズルを取り外す。

3.残さいフィルターを取り外す。
フィルターに残っている残さいをこぼさないよう注意してください。（落ちたゴミは取り除いてください。）

4.ヒーター格納部・ヒーター表面を洗う。
ブラシを使用して、こすり洗いを行ってください。

※特に開口穴は、残さいなどを取り除いて念入りに洗ってください。

5.残さいフィルターと回転タワーノズルを元どおりに取り付ける。
残さいフィルターが取り付け位置からずれていないか、確認してください。また、回転タワーノズルを取り付けたら手で軽く回ることを確認してください。

※お手入れが終ったら、食器を入れずに専用洗剤5gを入れ「標準」コースで空運転してください。

※残さいフィルターの取っ手が手前になるように、セットしてください。

消耗品について

パッキン類・食器かごは、消耗品です。

●パッキン類が外れたり、傷ついた場合は、修理窓口にご相談ください。 P35

●食器かごが、折れたり傷ついた場合は、お近くの三菱電機製品取扱店にご注文ください。

特定保守製品と点検

■消費生活用製品安全法による特定保守製品とは

本製品は、消費生活用製品安全法（以下「消安法」という）で定められた特定保守製品です。
本製品の設計標準使用期間は、10年です。設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火、けが等の事故に至る可能性があります。
製品を安全にご使用いただくために点検期間内に法律で定められた点検を受検していただく必要があります。点検を受検いただくために、所有者情報登録していただく必要があります。以下の方法いずれかより所有者情報登録してください。また、**転居による住所変更や所有者（入居者）が変更になる等により所有者情報の内容に変更が生じた場合もご連絡をしてください。**
（連絡いただけない場合、点検案内通知が届かない場合があります）
買い替えや廃却をされた場合もご連絡をしてください。
（所有者情報の変更のご連絡は消安法第32条の8第2項に基づく責務です）
所有者情報登録していただきますと、点検を受検していただく時期に当社から点検のご案内を送付いたしますので、ご案内の通りに点検を依頼してください。
法定点検につきましては、三菱電機(株)または三菱電機(株)が委託した事業者が実施させていただきます。

〈点検までの手順〉

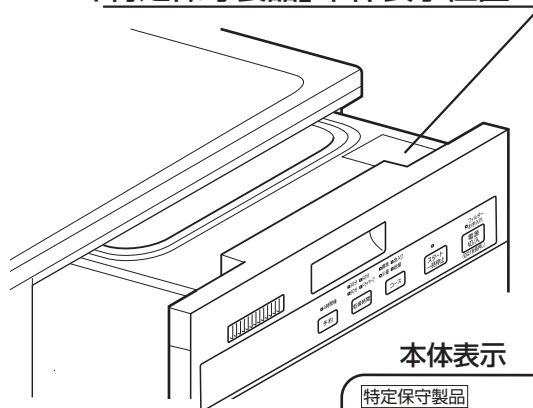
①所有者登録
所有者登録の方法をご参照ください。

②点検のご案内
点検期間が近くなりましたら(往復はがきあるいは電子メールにて)当社からの点検のご案内を致します。

③点検のお申し込み
希望日等をご指定の上、ご案内はがきの返送または0120-490-499へお申し込みください。

④日程等のご確認
当社のサービス会社より、訪問の時間の詳細等をご確認させていただきます。

⑤点検の実施

「特定保守製品」本体表示位置

■所有者登録の方法

所有者票、インターネット、携帯電話のいずれかより登録してください。

- **所有者票（返信はがき）での登録**
  本製品には、法で定められた所有者票が添付されています。所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。インターネット、携帯電話から登録していただく場合、所有者票の返信は不要です。
- **インターネットでの登録**
  http://www.mitsubishielectric.co.jp/へアクセスし、
  画面の案内にしたがって登録してください。
- **携帯電話での登録**
  右のQRコードもしくはhttps://www.mitsubishielectric.co.jp/m/tenken/regist/builtin-dishwasher/で携帯サイトにアクセスし、画面にしたがって登録してください。

※所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法および当社規定により適切に管理し、法定点検、リコール等製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用致しません。
※所有者登録情報の変更または法定点検についてのお問い合わせは、下記連絡先までご連絡ください。
三菱電機 ビルトイン式電気食器洗機 法定点検制度お客様相談窓口　0120-490-499
受付時間は平日9：00～17：00です。（※但し、土・日・祝・弊社休日は除く）
※ホームページでは法定点検に関するご案内をしております。
三菱電機ホームページ　http://www.mitsubishielectric.co.jp/

■設計標準使用期間

本製品の設計標準使用期間※1は、10年※2です。設計標準使用期間を超えて使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受検してください。

※1　設計標準使用期間は、以下の標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理がおこなわれた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。
設計標準使用期間は、「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」となります。

※2　本年数は、消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、無償修理期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠

設計標準使用期間は、以下の標準的な使用条件に基づき、算定されています。

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50Hz 及び 60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置（製品の据付説明書による。）
負荷条件	食器	食器37点
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1.0MPa
	給湯・給水　a)	20℃（+40～−15℃）
想定時間	1日使用回数　b)	2回
	1回あたりの使用時間	取扱説明書による。
	1年間の使用日数	365日

注記　日本の平均的な温度条件として環境条件の温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。また、ビルトイン式電気食器洗機の運転パターンを標準的な家庭（4人家族）の使用条件に合わせて設定した。
注a)　給湯接続（60℃）では、電動機の作動時間（洗浄）が短くなるが、給湯接続（60℃）で耐久性を確認する製造事業者は、電動機部分については、給水接続（20℃）相当分の耐久性を別途確認しているため、給湯・給水温度を20℃（+40～−15℃）とした。また、ビルトイン式電気食器洗機の耐久試験は、洗浄から乾燥までの繰り返しで実施するため、給湯接続、給水接続のいずれにおいても乾燥時間に関しては同等となる。そのため、耐久試験では給湯及び給水も同じ結果となる。
注b)　1日の使用回数を朝及び昼で1回、夜を1回として1日2回とした。

※標準的な使用条件は、日本工業規格JIS C 9920-1「ビルトイン式電気食器洗機の設計標準使用期間を設定するための標準使用条件」に定められています。

※使用頻度、使用環境、設置場所が上記標準的な条件と異なる場合、または、業務用等、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。
例えば使用頻度が多い場合の設計標準使用期間は短くなりますので、使用頻度が多い場合は点検期間に付きお問い合わせください。
製品に表示している点検期間よりも早期（点検のご案内より前）に点検を依頼してください。

■点検の実施

点検期間前に当社より、点検のご案内を致しますので、点検期間中に点検を実施してください。

※点検は、有償になります。また、点検の結果、点検箇所の整備が必要となった場合は、別途、料金が発生します。

※点検は、消安法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうかを確認致します。その後の安全を保障するものではありません。また、整備等は含まれませんのでご注意下さい。

※点検料金=技術料＋出張料＋その他経費

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果点検基準に適合していない部品を修理するための部品です。
各整備用の保有期間は製造打切り後11年間です。

■点検に関するご相談は

TEL　0120-490-499

■清掃その他日常的におこなうべき保守の内容および方法

・愛情点検（32ページ）をご確認ください。
・お手入れのしかた（24、25ページ）に従っておこなってください。

故障かな?と思ったら

仕上がりが悪いときは

状況	原因	対処方法
洗い上がりが悪い 洗えていないものがある	●専用洗剤を入れ忘れている。 ●専用洗剤以外の洗剤を入れている。	●専用洗剤を入れる。P11
	●食器などがかごからはみ出して、回転タワーノズルの回転を止めている。 ●食器を重ねて入れたり、セットの向きがまちがっている。	●食器を正しくセットする。P12〜16
	●焼けつき、焼け焦げ、こびりついた汚れのあるものをそのまま入れている。 ●前処理をしていない。	●こすり落としてから入れるか、手洗いする。P17
	●残さいフィルターが目づまりしている。 ●回転タワーノズルが目づまりしている。	●残さいフィルター、回転タワーノズルをお手入れする。
	●ヒーター格納部が汚れている。	●ヒーター格納部のお手入れ P25
食器が黄色く、または薄黒くなっている	●水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。	●ときどき食器をこすって手洗いする。 ●茶しぶは洗いおけなどで漂白する。
白い食器に黒い金属のような筋がつく	●食器（陶器）の表面はセラミック質で非常に固く、ステンレス製、銀製のスプーン、フォーク、ナイフなどを強く食器にこすり付けると、金属の表面が食器に削られ、食器表面に線状に黒っぽい色が付くことがある。	●万一付いた場合、クレンザー等で食器をこすり洗いしてください。
庫内に水滴が残る	●庫内の側壁や底面、ふたの内側に水滴が残ることがあります。（ふたパッキンの水滴は完全には乾きません。）異常ではありません。	●乾燥時間を長く設定する。 ●ドライキープ運転をすると、庫内の水滴残りが減ります。P19
ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る	●洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。	●ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いしてください。
食器の糸底部やかごとの接触部に残水がある	●食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸底部やかごとの接触部に水滴が若干残ることがあります。異常ではありません。	●ふきんで残水をふき取る。

●こんなとき

状　況	原　因	対処方法
ドアを開閉したときに音がする	●ドア引出し用レールの動作音です。	●2段レールのため、1段目から2段目に移動する時に動作音がする場合があります。異常ではありません。
ドアが途中までしか開かない	●ドアを毎回途中までしか開かないと2段レール内部にズレが生じ、動きが悪くなります。	●途中まで開いたドアを強く全開位置まで開いてください。 通常の位置まで開くようになります。
庫内または、排気口から泡が多量に発生する	●台所用洗剤を少量でも使用した。 ●食器に付いた台所用洗剤をすすがないで入れた。	●必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。 ※台所用洗剤を使用した場合は、1時間以上放置した後、「少量」コースを2～3回繰り返し運転してください。
ドアが引き出せない	●まな板やさいばし・なべなどが庫内に引っかかっている。	●無理に開けようとせずに販売店にご連絡ください。
排気口上部が結露する	●排気口から湯気が出るためです。	●故障ではありません。
ドアの周囲から水漏れする	●洗浄槽のふちに残さい（固形物）などが付着している。	●洗浄槽のふちの残さい（固形物）をふきんでふきとる。
	●セットした食器や調理器具が洗浄槽のふちより上に出ている。	●ドアを閉める前に、食器や調理器具が洗浄槽のふちより上に、出ていないか確認する。 ●食器などを正しくセットする。
湯わかしヒーター格納部に水が残っている	●湯わかしヒーター格納部に水が残りますが、異常ではありません。 （下水等のにおいの逆流防止のため）	
においが気になるとき	●洗浄槽の周りに汚れや残さいがあるとにおいの原因になります。	●クエン酸や市販の「洗浄槽クリーナー」を使用し空運転を実施してください。 ●食器セットの時に前処理を十分行ってください。P17
	●ご購入後、しばらくは機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。	
	●長期間使用されなかった場合や「乾燥」コースを繰り返すと、排水経路内の水が蒸発することにより、異臭（排水溝のようなにおい）を放つことがあります。 「標準」コースで専用洗剤5gを入れて空運転してからご使用ください。	
洗い時間が長くなる	●給水温度が低い。 ●残さいフィルター及び湯わかしヒーター格納部が汚れている。	●残さいフィルター及び湯わかしヒーター格納部のお手入れをしてください。P25 ●食器セットの時に前処理を十分行ってください。P17
フィルター・お手入れランプが点灯する		
白い付着物ができる	●白い付着物は石けんカスと呼ばれるものです。水の硬度が高い地域の場合、水の硬度分と弱アルカリ性専用洗剤と残さいの油分が結びついて、白い付着物となって残ることがあります。	●残さいの前処理を確実に行ってください。P17 また、専用洗剤は中性のものを使用する様おすすめします。
ドアを開けると、洗浄槽前側から水が出ている。	●排水ポンプが動作中にドアを開けると、洗浄槽前側から水が出ます。 ●エラーが発生した場合も、ドアを開けると洗浄槽前側から水が出ます。 （ランプ表示に従って対処してください。P31）	
全てのコースランプが点灯	点検時期 使用期間が10年を超えました。	点検（有償）を依頼してください。 0120-490-499

故障かな?と思ったら

停電・凍結・断水したときは

状況	対処方法
停電	●使用中停電した場合は停電が回復したら、はじめから操作をやり直す。
凍結	●解凍を待ってから運転を行ってください ●解凍後、電源スイッチを「入」にし、運転ができることを確認する。 （室温15℃以上で、他の蛇口から水が出る事を確認してから運転してください） ※長期間ご使用されずに凍結した場合解凍に時間がかかることがあります。
断水	●断水が回復したら、まず他の蛇口からにごった水を流し、運転を再開する。

修理などを依頼される前に

状況	原因	対処方法
全然運転しない	●停電している。	●「停電・凍結・断水したときは」参照
	●ドアが閉まっていない。	●ドアを閉じる。
	●電源ヒューズやブレーカーが切れている。	●販売店にご連絡ください。
排気口から蒸気が出る	●温水で洗浄・すすぎをしているため、洗浄槽内にたまった蒸気が出る。	●異常ではありません。蒸気は高温なので気をつけてご使用ください。
時間が長い	●水温や室温が低い。 ●湯わかしヒーター格納部がつまっている。	●洗浄水をお湯にするため、水温が低い場合、運転時間が長くなります。 ●湯わかしヒーター格納部を清掃する。
勝手に動作する	●運転スイッチを入れていないのに動作するのは、センサーが動作し自動排水するためです。 ①水漏れセンサーが動作した場合 ②洗浄槽に直接水を入れた場合	①「電源」「標準」「ドライキープ」の表示が点滅している場合は水漏れです。 ②直接水を入れないでください。
庫内が白くくもる	●水に含まれるミネラル分のためです。異常ではありません。	●庫内の清掃をしてください。P24
排水しない（湯わかしヒーターが浸かるくらい水が残っている）	●湯わかしヒーター格納部の開口穴が汚れている	●湯わかしヒーター格納部の清掃をしてください。P25

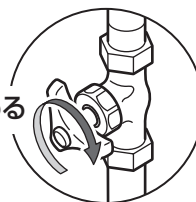
こんな表示が出たら （ブザー音が鳴り続けます）

ご使用中に次のようなランプ点滅表示とブザー音が鳴ったら、ランプ表示を確認後下の表の対処方法に従って実施してください。

■電源スイッチを「切」にすると、ブザーが止まります。

状況	原因	対処方法
□30分 □60分 □標準 □急入り □90分 □ドライキープ □少量 □乾燥 乾燥時間 コース	給水口から水が出続けている ●水位センサー異常 ●給水弁異常	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、販売店にご連絡ください。下図参照 （修理完了までランプが点滅します）
□30分 □60分 □標準 □急入り □90分 □ドライキープ □少量 □乾燥 乾燥時間 コース	給水できない ●止水栓の開け忘れ ●断水・水道の凍結 ●給水弁異常	●止水栓を開く ●「停電・断水・凍結したときは」 ●修理が必要です。 販売店にご連絡ください。
□30分 □60分 □標準 □急入り □90分 □ドライキープ □少量 □乾燥 乾燥時間 コース	ノズルから水が噴射しない（洗えない） ●洗浄ポンプ異常	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、販売店にご連絡ください。
□30分 □60分 □標準 □急入り □90分 □ドライキープ □少量 □乾燥 乾燥時間 コース	庫内が異常に高温になってる ●ヒーター異常	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、電源スイッチ及びブレーカーを「切」にしてから、販売店にご連絡ください。
□30分 □60分 □標準 □急入り □90分 □ドライキープ □少量 □乾燥 乾燥時間 コース	●機内の水漏れ	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、販売店にご連絡ください。 （修理完了までランプが点滅します）
□30分 □60分 □標準 □急入り □90分 □ドライキープ □少量 □乾燥 乾燥時間 コース	排水出来ない ●排水ポンプ異常	●修理が必要です。 ※止水栓（キャビネット内）を閉めたうえ、販売店にご連絡ください。 （修理完了までランプが点滅します）
□30分 □60分 □標準 □急入り □90分 □ドライキープ □少量 □乾燥 乾燥時間 コース	点検時期 使用期間が10年をこえました。	点検（有償）を依頼してください。 0120-490-499

■止水栓は、食器洗い機設置場所近くにあります。
キッチンの「取扱説明書」を参照ください。

止水栓を閉める

故障かな?と思ったら

仕　様

形　名	EW-DP45B, EW-DP45BT, EW-DP45S, EW-DP45ST, EW-DP45SM	
電　圧	交流100V	
周　波　数	50-60Hz共用	
消費電力	洗浄モーター	26W
	湯わかしヒーター	800W
	乾燥ヒーター	210W
	最大消費電力	826W
待機時消費電力	約2.4W	
外形寸法	W：448mm　D：618mm　H：450mm （本体）	
質　量	約21kg（本体）	
使用水量	約10L（標準コース）	
水道水圧	0.03～1MPa（0.3～10kgf/cm2）	
洗浄方式	回転ノズル噴射式	
すすぎ方式（標準コース）	ためすすぎ・・・3回（給排水3回）	
乾燥方式	乾燥ヒーターとファンによる強制排気乾燥	
庫内容積	約42L「㈳日本電機工業会基準」による※	
収納容量	約5人用37点 大皿5点　中鉢5点　小皿5点　茶わん5点　汁わん5点 コップ6点　湯のみ6点 小物（はし、スプーン、フォーク各5点）	

※：庫内容積測定基準について、下方は最下部にある食器カゴの線材の下部とする（食器カゴからの下方への部分的な突起は除く。）上方は庫内の天面部とし、左右方向・前後方向は庫内壁とする。

消防法　基準適合　組込形	側方	上下方	後方
可燃物からの離隔距離（cm）	0	0	0

この食器洗い乾燥機は「消防法　告示第一号（対象火気設備等及び火気器具等の離隔距離に関する基準）」に適合しております。建築物の可燃物等からの離隔距離は表に掲げる値以上の距離を保ってください。

愛情点検

☆長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際このようなことはありませんか。

- 電源コードが異常に熱い。
- コゲくさいにおいがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 水漏れする。
- その他の異常、故障がある。

使用中止

故障や事故防止のため、ブレーカーを「切」にし、止水栓を「閉」にしてから必ず販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス

■保証書

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から１年間です

ただし、パッキン類・食器かごは、消耗品です。保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後11年保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（下一覧表）にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(28〜31 ページ)にしたがってお調べください。

●なお、不具合があるときは、運転を停止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間が過ぎているときは**

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

●**修理料金は**

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●**ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　名　三菱食器洗い乾燥機
2. 形　　名　EW－DP45B
EW－DP45BT
EW－DP45S
EW－DP45ST
EW－DP45SM
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご 住 所　(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。

2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。

3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。

4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー　365日

フリーコール **0120-139-365**（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655 （有料）

■ご相談対応　平　日　9：00〜19：00
土･日･祝･弊社休日　9：00〜17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）

インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北全域 関東甲信越（長野県飯田地区を除く） 静岡県・九州全域	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111 （有料）
長野県（飯田地区） 東海（静岡県を除く） 北陸・関西・中国・四国全域	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901 （有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K09B